



かけはし

令和元年8月(第5号)

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館(内)

TEL:042-471-6600 FAX:042-471-6600

HP「成美教育文化会館」で検索]

諺ことわざと四字熟語について考える！

諺には、生き方のヒントや人生の知恵が盛り込まれている。同じように、七転八起(七転び八起き)のように特別の意味を表す四字熟語があります。では、諺や四字熟語をいくつか紹介します。家族の皆さんで、だんらんの話題にしてください。



◆「口は災いのもと」または「口は災いの門」→話をするときには、言葉遣いに注意しなさいということ。うっかりしたことを言って、誤解されたり、けんかになったりすることがあります。「病(病気)は口から入り、災いは口から出る」という諺があります。

◆「弘法にも筆の誤り」→書道の名人の弘法大師でも書き間違いがある、つまりどんな名人でも失敗があるということ。だから、ものごとをするときは気を付けましょうということ。似た諺に「猿も木から落ちる」「河童の川流れ」などがあります。

◆「三人寄れば文殊の知恵」→普通の人でも三人集まって相談すれば、いい考えが出てくるということ。文殊は、知恵のすぐれているお坊さんのこと。

◆「千里の道も一歩より」→遠い千里(4000 km)の道に行くときも、まず1歩を踏み出さなければならないということ。目標や夢を達成するためには、できることから始めなさいということ。

◆「一石二鳥」→一つのことをして同時に二つのことを手に入れること。反対の諺に「二兎を追う者は一兎をも得ず」(一度に二つのことをすると二つともうまくいかない)があります。

◆「人ふり見てわがふり直せ」→人の行動でよくないところを見つけたら、それを自分のことだと考えて、気を付けなさいということ。ふりとは、様子や態度や行動のこと。

なお、もっと詳しく知りたいときには、斉藤孝著「マンガで覚える四字熟語」岩崎書店、謡口明監修「慣用句・故事ことわざ辞典」成美堂出版、永野重史監修「クレヨンしんちゃんのまんがことわざ辞典」双葉社などがあります。図書館で探してみてください。

<備考> [成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。一度、覗いてみてください。

活動紹介!

東久留米スマイル合唱団

本サークルが、会館で活動を始めてから、8年になります。月2～3回、毎回30名程の会員が集まり、童謡、唱歌、ポピュラーソングなど、昔から歌い継がれている歌集を手に歌います。

スマイル合唱団は、関東一円に支部組織があって、その一つがこのサークルです。毎年冬に、成果を発表するコンサートがあり、それに向けて楽しく練習に励んでいらっしゃいます。



8月の催しから

- 4(日)13時～
司馬遼太郎を語る会
10周年記念特別講演会
- 10(土)10時～
若竹ミュージカル
- 11(土)12(日)10時～
プロジェクトRコンサート

★13(火)～16(金)は夏季休館日となります。



- 17(土)10時～
声楽コンサート



- 25(日)10時～
武蔵野北高校OB会
吹奏楽発表会



- 31(土)10時～
宮地楽器
ピアノコンサート



会館事務室から



今月の話題…五輪

東京オリンピックまであと1年を切りました。来年の今頃は、日本中が各競技の熱戦に沸き返っていることでしょう。新国立競技場が今年11月末の完成を目指して急ピッチで建設が進められるなど、開催のための準備も着々と進んでいるようです。その中に、開催する上での様々な課題への取組があります。その一つが開催期間の交通混雑をいかに緩和するかということです。電車は混雑率が180%をこえるとも予想されています。

東京都では、開催期間中の人の流れを少なくするために、企業に対してイベントや大きな会議の開催地や時期の変更、物流ルートの変更、夏季休暇の導入などを求めています。また、個人に対しては、時差出勤や在宅勤務、レジャー、買い物の行き先、時期の変更、宅配便の再配達抑制などの工夫を紹介しています。高速道路では、交通量を減らすために、料金の上乗せなども検討されています。

その他、安全、暑さなど様々な課題を克服して、素敵なオリンピックにしたいものです。

